

資料提供
令和4年9月6日

課名 水産課
担当者 課長 木村淳
電話 082-513-3611 (直通)
内線 3609

関係各位

広島県漁業協同組合連合会会長
広島県農林水産局水産課長

海底耕うんのモデル事業を実施します！！

1 事業の内容

広島県の漁獲量は減少傾向にあり、水産資源の増大を図るためには資源管理や種苗放流、藻場・干潟の造成に加え、海底耕うん（※）など環境改善対策に取り組むことが必要です。

今回の事業では、広島の手がより豊かになることを目指し、漁業関係団体と県が連携して海底耕うんをモデル的に実施し、効果調査を行います。

※海底耕うん：海底を耕すことで底質を改善し、海の生き物が生息しやすい環境を作り出すもので、漁業者が主体的に取り組むことのできる環境改善手法のこと

2 実施場所

福山市内海町地先及び尾道市百島町地先水面、計100ha

3 実施期日

作業内容	期日
耕うん作業	令和4年9月12日(月)から10月16日(日)までのうち16日間、8時から16時まで。(悪天候による順延あり)

4 実施内容

- (1) 耕うん作業：1日当たり5隻の小型機船底びき網漁船が耕うんを行います。今年度は耕うん器を使用します。



- (2) 効果調査：海底耕うんの効果を検証するため、次の項目について事前調査（1回）及び事後調査（4回）を実施します。（8月，9月，10月，12月，3月）

調査項目	調査内容
底質	化学的酸素要求量(COD)，強熱減量，硫化物量，酸化還元電位(ORP)，PH，泥色，臭気，泥温
餌料生物	メガロベントス(エビ，カニ等)，マクロベントス(0.5~1.0mm以上の貝，ゴカイ等)の数量
水産資源分布状況	底生性魚類等の数

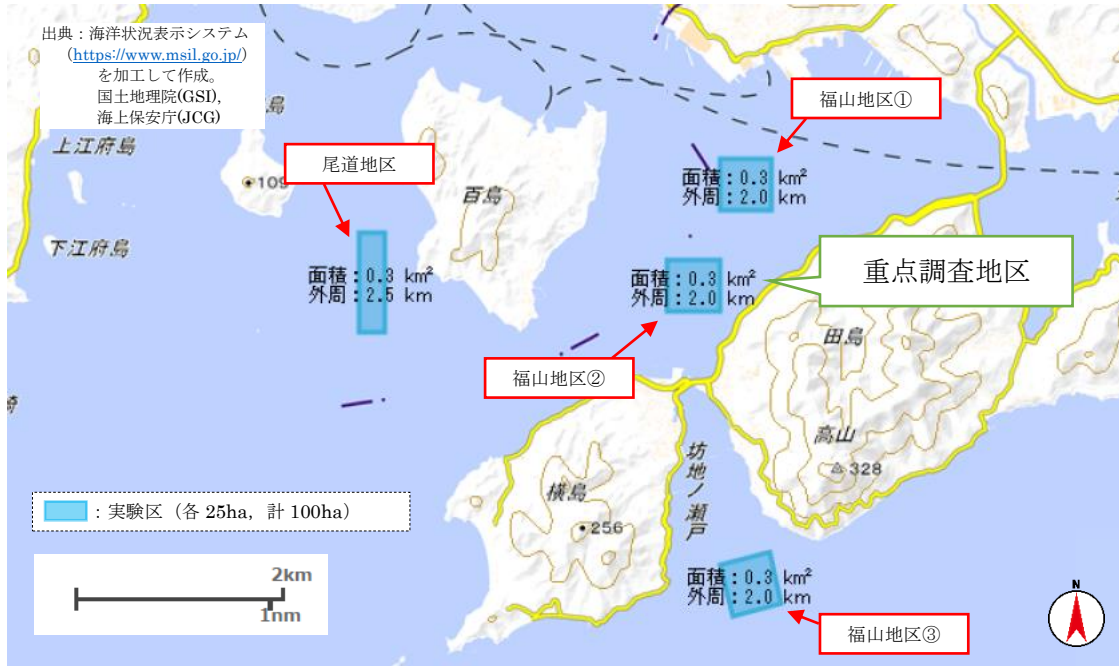
5 実施機関

全体調整：広島県漁業協同組合連合会，事業主体：広島県（農林水産局水産課）

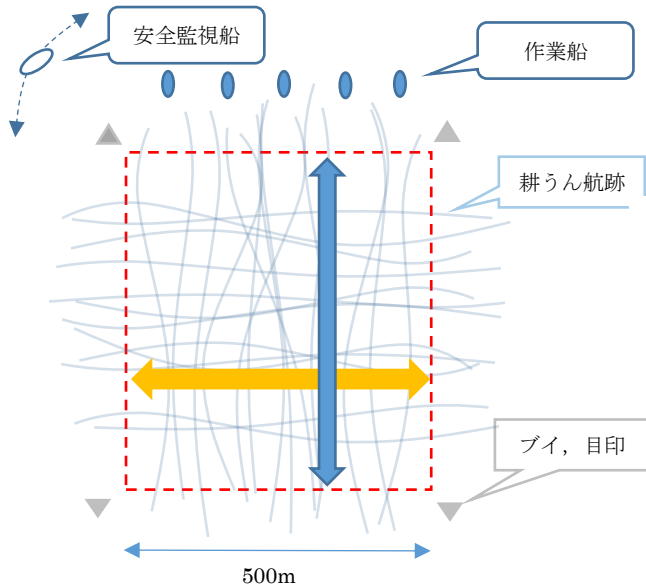
《注意事項》

耕うん作業の現地取材を希望される場合は9月9日(金)17:00までに水産課までご連絡ください。作業については天候による中止の可能性もあります。

1. 海底耕うんの実施予定場所

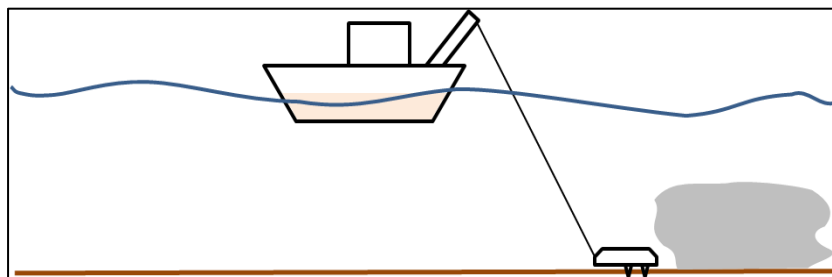


2 耕うんイメージ



- ・ 1日5隻が耕うん作業を行う。
- ・ GPSにより位置管理し、なるべく中心が濃くなるよう耕うんする。

(耕うん作業船概要図)



(耕うん器具)

